# AMERCOAT® 450 S アマコート 450 S

## 説明

2液性 脂肪族 アクリルポリウレタン樹脂系 フィニッシュ (上塗) 塗料

# 特長

- ・ 色相と光沢の保持力に優れ、特に耐候性が傑出している
- ・ 広範囲の腐食性および海洋曝露に耐性がある
- ・ 土の除去性に優れている 簡単に洗浄可能
- 硬く、丈夫で、柔軟性、耐摩耗性がある
- ・ 広い温度範囲で硬化可能

# 色相及び光沢

- · RALとBSカラー
- 高光沢

# 20°C (68°F) での基礎データ

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.4 kg/l (11.7 lb/US gal)
固形分 (容量)	58 ± 2%
VOC (供給時)	最大 307.0 g/kg (Directive 1999/13/EC, SED) UK PG 6/23(92) Appendix 3: 最大 386.0 g/l (約 3.2 lb/US gal)
耐熱温度 (連続的)	120°C (250°F) まで
耐熱温度 (断続的)	150°C (300°F) まで
推奨膜厚	35 - 50 μm (1.4 - 2.0 mils) 塗装仕様による
理論塗布量	12.0 m²/l - 50 μm (481 ft²/US gal - 2.0 mils)
指触乾燥	1 時間
塗装インターバル	最短: 4 時間 最長: 無制限
完全硬化	7 日
貯蔵安定期間	基剤: 36 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

### 注意点:

- 追加データ参照 塗装インターバル
- 追加データ参照 硬化時間



Ref. P236 ページ 1/4

# **AMERCOAT® 450 S**

# アマコート 450 S

## 推奨素地調整 及び 被塗面温度

 塗料の性能は下地処理の度合いに比例する。塗装及び硬化の手順については、個別のプライマーと中塗り塗料の塗装指示を 参照すること。重ね塗りの前に、エポキシ樹脂の表面にアミンブラッシュがないことを確認する。全ての旧塗膜は乾燥し 異物等の付着がなく清浄であること。個別のプライマーと中塗り塗料の最短及び最長重ね塗りインターバルを順守する こと。エポキシ樹脂の旧塗膜に対しては、同塗料の塗装前に表面を目粗しする必要がある。詳細が知られていない塗膜に 対しては、テストパッチの実施が推奨される。

#### 被塗面温度及び塗装条件

- ・ 塗装中の被塗面温度は 0°C (32°F) ~ 50°C (122°F)であること
- ・ 塗装中の被塗面温度は少なくとも露点より3°C (5°F)以上高いこと
- ・ 塗装及び硬化中の環境温度は 0°C (32°F) ~ 50°C (122°F)であること
- ・ 塗装中の相対湿度は85%以下

## 使用上の注意

## 混合比 (容量): 基剤: 硬化剤 = 80: 20 (4:1)

- ・ 基剤に硬化剤を添加し均質になるまで撹拌し続ける
- ・ 撹拌後の塗料温度は $10^{\circ}$ C ( $50^{\circ}$ F) より高温であること。 適合する塗料温度に満たない場合は粘度調整のため、 さらにシンナーの添加が必要になる。
- ・ 2液の混合後にシンナーを添加すること
- 過剰なシンナーの添加は塗料のタルミ性の低下を引き起こす。

## 熟成時間

なし

### 可使時間

6 時間 (20°C (68°F))

注意点: 追加データ参照 - 可使時間

# <u>エアスプレー塗装</u>

# 希釈シンナー

THINNER 60-15 または THINNER 21-06

# 希釈率

0-10%、(規定膜厚や塗装条件による)

### チップサイズ

1.0 - 1.5 mm (約 0.040 - 0.060 in)

# 2次圧

0.3 - 0.4 MPa (約 3 - 4 bar; 44 - 58 p.s.i.)



Ref. P236 ページ 2/4

# AMERCOAT® 450 S アマコート 450 S

# エアレススプレー塗装

# 希釈シンナー

THINNER 60-15 または THINNER 21-06

### 希釈率

0 - 10%、(規定膜厚や塗装条件による)

# チップサイズ

0.28 - 0.43 mm (0.011 - 0.017 in)

# 2次圧

20.0 MPa (約 200 bar; 2901 p.s.i.)

## 刷毛/ローラー塗装

# 希釈シンナー

THINNER 60-15 または THINNER 21-06

## 希釈率

0 - 10%

# 洗浄用シンナー

**THINNER 90-58** 

# 追加データ

DFT 50 μm (2.0 mils) までの塗装インターバル								
同塗料								
重ね塗り塗料	インターバル	5°C (41°F)	10°C (50°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)	40°C (104°F)		
同塗料	最短	16 時間	8 時間	4 時間	2 時間	1 時間		
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限		

注意点: この製品は最長塗装インターバルに制限がないが、被塗面は乾燥しチョーキングや異物等の付着がなく清浄であること



Ref. P236 ページ 3/4

# AMERCOAT® 450 S

# アマコート 450 S

DFT 50 μm (2.0 mils) までの硬化時間						
被塗面温度	指触乾燥	ハンドリング可能	完全硬化			
5°C (41°F)	4 時間	16 時間	28 日			
10°C (50°F)	2 時間	8 時間	14 日			
20°C (68°F)	1 時間	4 時間	7 日			
30°C (86°F)	45 分	3 時間	5 日			
40°C (104°F)	30 分	2 時間	3 日			

## 注意点:

- 塗装中及び硬化中は適切な換気を維持すること
- 凝結や雨への早期暴露により色相と光沢が変化する場合がある

可使時間 (塗装可能粘度)		
混合塗料温度	可使時間	
10°C (50°F)	12 時間	
20°C (68°F)	6 時間	
30°C (86°F)	3 時間	
40°C (104°F)	1 時間	

#### 安全予防策

不適切な使用及び取り扱いが健康に有害であり、火災や爆発の原因となるため、全ての保管、取り扱い、使用及び乾燥期間中は製品データシート/塗装説明及び製品安全データシートに挙げられている安全注意事項を順守する必要がある

# 保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる 唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、 明示または黙示を問わず、あらゆる類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。 本保証に基づくいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面にて行うものとし、 また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に、商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。 購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

# 賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な(過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく) 損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。 本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。 PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。 PPO製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答かに関わらず、PPGが知り得る限りに おいて信頼できるデータに基づくものとします。 製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、 購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。 PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。

適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。 すべての PPG Protective & Marine Coatings Products(PPGプロテクティブ&マリン コーティングス製品)の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。 また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

The PPG logo, and all other PPG marks are property of the PPG group of companies. All other third-party marks are property of their respective owners.



Ref. P236 ページ 4/4